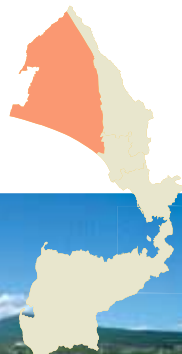


5 地域別 まちづくり の方向

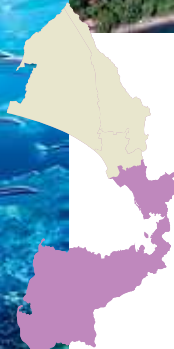
本市は、歴史的な沿革や地理的条件などから、異なる特性を有する地域によって構成されており、「人・まち・自然が調和し、躍動するまち沼津」を実現するためには、各地域において、その特性を活かしたまちづくりを進めていくことが重要です。

このため、基本計画では、地域拠点や道路等の社会基盤整備の状況、産業や生活圏などの観点から、市内を4つの地域に区分し、それぞれの地域の魅力や特性を活かした、持続可能な地域づくりに向けて、地域資源や施策の方向性、地域による取組など、地域ごとのまちづくりの方向性を明らかにします。

西部地域



南部地域





北部地域

西部地域

北部地域

中央地域

南部地域



中央地域

地域区分

西部地域

原・浮島・愛鷹・
今沢・片浜

北部地域

金岡・大岡・
門池

南部地域

第三・大平・静浦・
内浦・西浦・戸田

中央地域

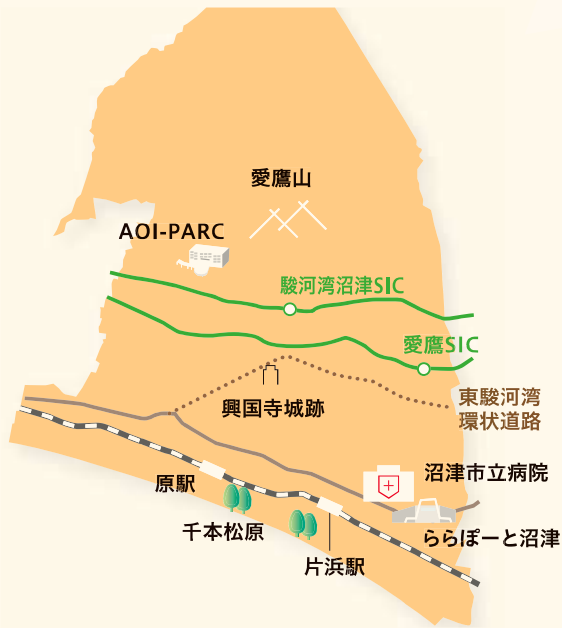
第一・第二・
第四・第五

西部地域 (原・浮島・愛鷹・今沢・片浜)

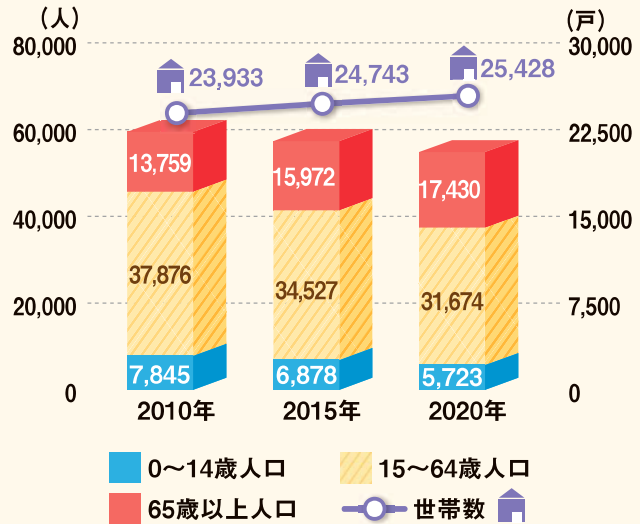


目指す地域の将来像

自然・歴史とともに紡ぐ、次世代への発展とつながりを大切にするまち



西部地域の人口の推移



地域の現状と課題

自然・歴史・文化

- 千本松原、浮島沼、愛鷹山、沼川など、豊かな自然に恵まれています。
- 茶畑や水田、沼川の桜並木などの景観のほか、愛鷹山や富士山の眺望にも恵まれています。
- 北条早雲旗揚げの城とされる興国寺城跡や白隠禅師ゆかりの松蔭寺など、数多くの歴史・文化資源があります。

道路・公共交通

- スマートインターチェンジが整備され、広域交通へのアクセス性が高い地域です。
- 幹線道路の渋滞対策やスマートインターチェンジへのアクセス道路の改善、通学路の安全対策などが求められています。
- J R 片浜駅、原駅を有し、両駅を中心にした循環バスが運行していますが、公共交通の充実が課題となっています。
- 沼川新放水路や東駿河湾環状道路等の都市基盤整備の進捗により、今後の土地利用が大きく変わる可能性があります。

にぎわい

- 大型商業施設等を起点とした新たな地域のにぎわいが生まれています。
- 浮島の野菜などの自慢できる食があり、直売イベント等の地域での特徴的な催しがあります。
- 企業が少ない、若者が定着しないなど、持続可能な地域の活力の創出が課題となっています。

安全・安心暮らし

- 沼津市立病院やスーパーなど、日常生活に必要な施設が地域内に整っており、子育て環境や治安も良く、住みやすい地域です。
- 沿岸部等における、洪水、地震、津波などの自然災害への対策の充実が求められています。

コミュニティ・協働

- 人のつながりが強く、コミュニティ活動や地域イベントが盛んに行われています。
- 高齢化に伴う自治会活動の継続や、ごみ出しルールの徹底などが課題となっています。

地域づくりの方向

1 豊かな自然環境と歴史・文化資源を活かした地域づくり

まちづくりの柱 4-1 4-2 8-5

- 豊かな自然や景観、歴史・文化資源の保全に取り組み、次世代に継承します。
- 海岸線や山間地といった自然環境や、地域に根差した歴史のある地域資源の活用を図ります。
- 地域資源の魅力を発信するイベントなど、継続性のある取組を推進します。

地域主体の取組

- ごみを拾いながらの散歩や地域の魅力のPR活動に取り組みます。
- 自然の保全や歴史・文化資源の整備などに参画します。
- 活動の場としての公園や自然の活用、ガイドマップの作成などに取り組みます。

2 住みやすさを感じる地域づくり

まちづくりの柱 1-1 1-3 2-2 5-2 5-5 6-3 7-5

- 放課後児童クラブや子どもの居場所づくりの充実、単身高齢者の見守りや生活支援など、子育て世帯や高齢者にとって暮らしやすいまちづくりを進めます。
- 地域の人材活用の仕組みづくりや、高齢者が活躍できる環境づくりを進めます。
- 地区(原・浮島・愛鷹・今沢・片浜)の連携や地域内のコミュニケーションの充実を図ります。
- 道路整備の促進や公共交通の利便性向上を図ります。

地域主体の取組

- 高齢者と子どもの見守り活動に参加します。
- 寺子屋や特技を活かしたワークショップなどを開催し、地域で子どもを育みます。

3 活気とにぎわいのある地域づくり

まちづくりの柱 3-2 3-3 3-4 4-3

- 産業集積検討区域への企業誘致を進め、地域産業の活性化と雇用の創出を図ります。
- 地域産業の中核を担う農業の拠点整備を推進し、地場製品の強化などに取り組みます。
- 隣接する富士市や県のAOI-PAARC等と連携した産業振興に取り組みます。
- 地域のブランドや地域ならではのイベントを創出し、誘客を図ります。

地域主体の取組

- 地域イベントに積極的に参画します。
- 無農薬食品など地場産品を購入します。

4 安全・安心な地域づくり

まちづくりの柱 7-1 7-2 7-3 7-5

- 災害時の避難場所の確保や河川の護岸整備等の基盤整備を進めます。
- 災害時の対応の周知や、市民と民間との連携強化を図るなど、安心できる防災体制づくりに取り組みます。
- 生活道路や通学路をはじめとする歩道等の安全確保を進めます。

地域主体の取組

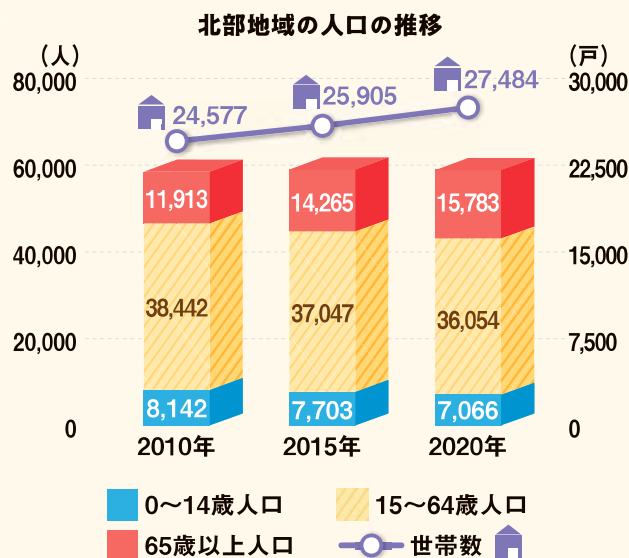
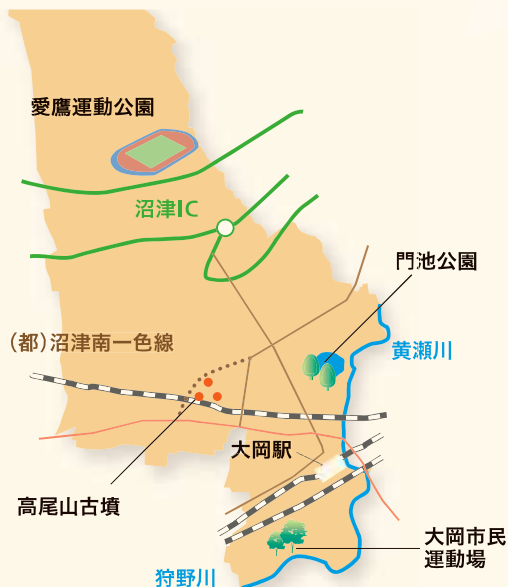
- ハザードマップの確認や自宅の災害対策を進めます。
- 災害時における住民同士での声の掛け合いや支援に取り組みます。

北部地域 (金岡・大岡・門池)



目指す地域の将来像

魅力と活力にあふれ、子どもから高齢者まで
快適・安全で住みやすいまち



地域の現状と課題

自然・歴史・文化

- 豊かな自然環境や富士山などの眺望に恵まれています。
- 門池公園や黄瀬川、狩野川等の水辺空間など、花や自然を活かした市民の憩いの場があります。
- 高尾山古墳や郷土の偉人である江原素六の功績を展示する明治史料館などの歴史資源があります。

道路・公共交通

- 主要幹線道路の結節点として、交通の利便性が高い地域です。
- 幹線道路の渋滞対策、生活道路や通学路などの安全対策が求められています。
- J R 御殿場線(大岡駅)や路線バスといった公共交通機関を有していますが、交通不便地域も存在します。

にぎわい

- 大通りを中心に商業機能が発展していますが、地域内で余暇を楽しめる場が少ないです。
- アスルクラロ沼津のホームである愛鷹運動公園や大岡市民運動場など、スポーツを楽しめる環境があります。

安全・安心暮らし

- 住宅地が増えており、学生や子どもも多く、人口が増加傾向にある地域です。
- 日常生活に必要な施設が整っており、生活の利便性が高い地域です。
- 増加する空き家や空き地の利活用が求められています。

コミュニティ・協働

- 地域住民のつながりが強く、コミュニティでの交流が盛んです。
- 外国人や転入者への配慮や、ごみ出しルールの周知を図ることなどが求められています。

地域づくりの方向

1 自然、歴史を活かした地域づくり

まちづくりの柱 1-3 2-5 4-2

- 市民の憩いの場である門池公園などの利活用を図ります。
- 地域の散策やウォーキングを楽しめる環境づくりを進めます。
- 郷土の歴史や地域の宝などの次世代への継承を図ります。

地域主体
の取組

- 公園をコミュニティ活動の場として活用し、清掃等に取り組みます。
- 地域の勉強会やイベントなどに子どもと一緒に参加します。

2 安全・安心で住みやすい地域づくり

まちづくりの柱 2-2 2-3 7-3 7-5

- 路線バスの利便性を高めるなど、公共交通の充実を図ります。
- 沼津南一色線をはじめとする都市計画道路の整備や生活道路等の改善を進めます。
- 新たな住宅地の形成や空き家・空き地の有効活用の促進を図ります。
- 消防団や自主防災会の活動の充実や個人の防災意識の向上を図ります。

地域主体
の取組

- 空き家・空き地の状況確認をし、その有効活用を検討します。
- 地域内の危険個所の調査と地域防災マップの作成などに取り組みます。

3 活力のある地域づくり

まちづくりの柱 2-5 3-2 4-3 6-1

- 愛鷹運動公園の活用やアスルクラロ沼津との連携など、スポーツを活かしたにぎわいづくりや地域の強みを活かした特徴あるイベントの充実を図ります。
- 産業集積検討区域への企業誘致を進め、地域産業の活性化と雇用の創出を図ります。
- 地域や民間との連携により公園緑地の活用を図るなど、人が集まる場づくりを進めます。

地域主体
の取組

- アスルクラロ沼津を応援し、地域との連携強化に取り組みます。
- イベントの開催時にボランティア活動等で参画します。

4 子育てしやすい地域づくり

まちづくりの柱 5-2 5-3 7-4 7-5

- 子どもの見守り活動や通学路の整備など、安全な通学環境を整備します。
- 学校と地域との連携を強化し、子育て環境の充実を図ります。
- 放課後子ども教室の充実や高齢者ボランティア等による子どもの居場所づくりを推進します。

地域主体
の取組

- 得意分野を活かして放課後子ども教室などで指導役を務めます。
- コミュニティスクールや子どもの見守りに積極的に参加します。

5 コミュニケーションのある地域づくり

まちづくりの柱 1-3 6-3 6-4

- コミュニティ活動の充実や地域の情報発信の強化を支援します。
- 高齢者の居場所づくりや助け合いの仲間づくりを推進します。

地域主体
の取組

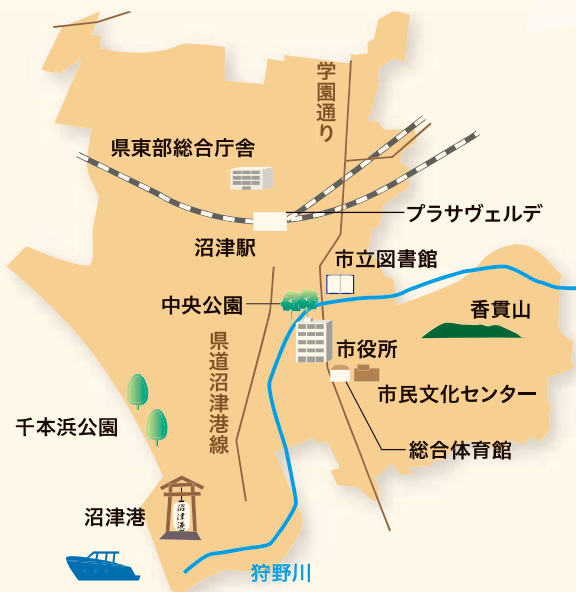
- 地域の人とのあいさつや声掛けを大切にします。
- 地域の意見交換や自主活動などに積極的に参加します。
- 地区（金岡・大岡・門池）の連携や地域内交流の充実を図ります。

中央地域 (第一・第二・第四・第五)

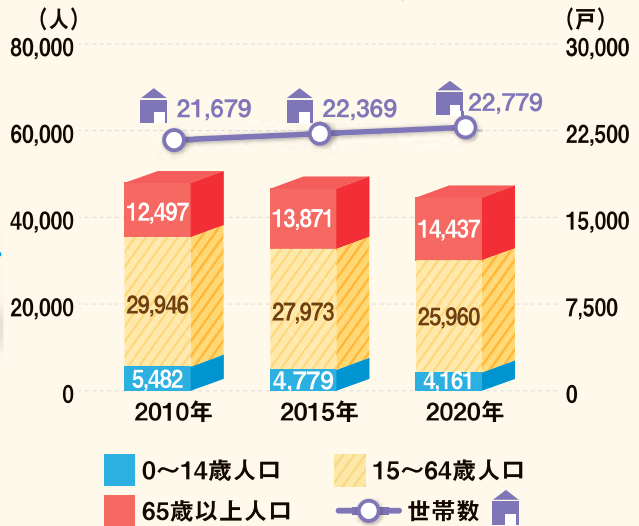


目指す地域の将来像

海・山・川と人の幸、人が集い交流するにぎわいのある沼津のかお



中央地域の人口の推移



地域の現状と課題

自然・歴史・文化

- 千本浜や狩野川、香貫山など、身近にある自然を楽しむことができます。
- 本市ゆかりの文人たちの文学碑や美術館など、芸術・文化資源があります。

道路・公共交通

- J R 沼津駅を中心に路線バスが整備され、交通のアクセス性が高い地域です。
- 駅南北の移動の不便さや、路線バスの利用が複雑でわかりにくいなどの課題があります。
- 生活道路やあまねガードなどの歩道は、歩行者や自転車の安全対策が求められています。

にぎわい

- 市の玄関口で、駅、商店街、商業施設、業務機能などが集積するとともに、沼津港などの魅力的な地域資源に恵まれ、多くの人が集まる地域です。
- 中央公園や狩野川沿いの水辺空間などで多くのイベントが開催されています。
- 複数の商店街がありますが、にぎわいの創出が課題となっています。

安全・安心や暮らし

- J R 沼津駅に近く、周辺には公共施設が点在するなど、生活の利便性が高く、暮らしやすい地域です。
- 学園通りを中心に学校が多く設置されていますが、地域の若年者は転出超過傾向にあります。
- 地域の安全対策については、空き家が増加していることや街灯が暗いなどの課題があります。

コミュニティ・協働

- コミュニティ活動が盛んに行われています。
- 地域での活動内容の積極的な情報発信が求められています。

地域づくりの方向

① 市の「かお」にふさわしい
自然と調和したにぎわいのある地域づくり

まちづくりの柱

2-3 2-5 3-1
4-1 4-2 4-3

- 海・山・川の豊かな自然や都市的暮らしなど、地域の魅力の情報発信に努めます。
- 空き店舗のリノベーションの推進や個店の情報発信を強化するなど、商店街の活性化を図り、商業による地域のにぎわいづくりに努めます。
- 各商店の連携や地域住民の積極的な参加による地域イベントの充実を図ります。
- 沼津駅と沼津港とを結ぶルートや、自然・史跡等を巡るルートを充実させるなど、地域内の回遊性の創出を図ります。

地域主体
の取組

- 地元の商店街等と連携してイベントを開催するなど、にぎわいづくりに取り組みます。
- まちの植栽の花の手入れや清掃活動で街並みをきれいにします。
- SNSでの地域情報の発信や、地域案内のボランティアに取り組みます。

② 生活の利便性が高い地域づくり

まちづくりの柱

2-1 2-2 2-4 2-5 7-5

- 公共交通の充実や駐車場配置の適正化を推進するなど、交通利便性の向上を図ります。
- 駅南北のアクセス性の向上や道路・歩行空間の整備を進めます。
- 都市機能の充実などによる良好な居住環境の創出に努めます。

地域主体
の取組

- ノーカーデーを決めて、公共交通の利用を促進します。
- 身近な自然である香貫山の登山道の清掃などに取り組みます。

③ 高齢者や子どもに優しい
地域づくり

まちづくりの柱

2-4 5-2 5-3 5-4
6-3 6-5 7-5

- 高齢者やベビーカー等に配慮した歩道整備などのバリアフリー化を進めます。
- 放課後児童クラブなどの子どもの居場所づくりの充実や、高齢者と子どもが交流できる機会の創出を図ります。
- 地域医療や福祉・介護の提供体制の充実を図ります。

地域主体
の取組

- 子どもと高齢者が触れ合えるイベントを開催します。
- 学校と地域との連携を強化し、地域住民との交流を促進します。

④ コミュニケーションのある
安全・安心な地域づくり

まちづくりの柱

1-2 1-3 6-4 7-1

- 持続可能なコミュニティ活動の充実や、生活情報や防災情報等の地域の情報発信力の強化を支援します。
- 地域清掃や高齢者支援、子どもの見守りなど、ボランティア活動の促進を図ります。
- 世代間交流・外国人交流など、地域住民のコミュニケーションの充実を図ります。

地域主体
の取組

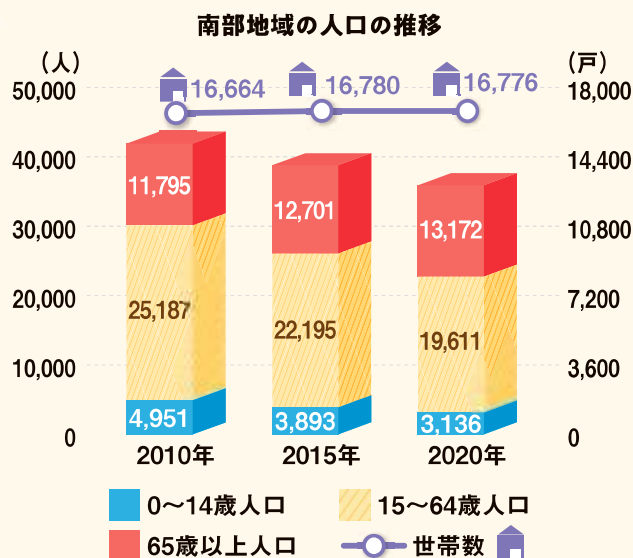
- 自治会やボランティア活動等へ積極的に参加します。
- 外国人との交流の場づくりや高齢者の見守り活動に取り組みます。

南部地域 (第三・大平・静浦・内浦・西浦・戸田)



目指す地域の将来像

豊かな自然と共存し、多彩な交流と確かな絆でつながる安全・安心のまち



地域の現状と課題

自然・歴史・文化

- 沼津アルプスや牛臥海岸、島郷海岸など、豊かな自然に恵まれています。
- 我入道の渡しなど、自然を活かした伝統行事やイベントが開催されています。
- 沼津御用邸記念公園、長浜城跡、松城家住宅など、歴史・文化資源が多くあります。

道路・公共交通

- 国道414号静浦バイパス沼津アルプストネルの開通で、交通利便性の向上が見込まれます。
- 生活道路は幅員が狭く、渋滞や安全面で課題があります。
- 路線バスの本数や利用者の少ない地域もあり、公共交通の充実が課題となっています。

にぎわい

- マリンスポーツや海水浴、海釣り、キャンプ、みかん狩りなど、様々なレジャーが体験できます。
- サイクリング、ハイキング、ダイビングなど、美しい自然や景観、海の幸を求めて観光客が訪れています。
- 空き店舗が目立つなど、地域産業の担い手不足や地域の若者の減少が課題となっています。
- イベントの広報や地域の魅力のPRの充実が求められています。

安全・安心や暮らし

- 公共施設が集約され、小中一貫校などの特色ある教育が行われています。
- 商店や医療・福祉機関、公園などの生活施設が十分ではありません。
- 洪水や津波、土砂崩れなどの自然災害の危険性が高く、災害対策が求められています。

コミュニティ・協働

- 地域においては、ご近所同士での強いつながりがあります。
- 少子高齢化により地域活動の担い手も不足しており、自治会活動のスリム化などの検討が必要となっています。

地域づくりの方向

1 自然・地域資源を活かした地域づくり

まちづくりの柱

2-4 4-2 4-3 8-5

- 自然や景観、歴史・文化資源の保全・整備と、それらを活用したイベントの開催に取り組みます。
- 沼津アルプス等のハイキングコースを地域住民との連携により整備します。
- 地域資源を活用した地域の新たな魅力づくりに取り組みます。

地域主体
の取組

- 地域の清掃活動や草刈りなどに取り組みます。
- 沼津アルプスの登山道の清掃などに取り組みます。

2 住みやすさを感じる地域づくり

まちづくりの柱

1-3 2-5 5-3 6-3 7-5

- 道路の整備や公共交通の利用促進に努めます。
- 子どもの見守りや公園の整備など、子育て環境の充実を図ります。
- 活動のスリム化や地域内交流の推進など、持続可能なコミュニティ活動の充実を支援します。

地域主体
の取組

- 地区センターを活用するなど、子どもが集まれる場づくりに取り組みます。
- 高齢者の見守りや通学時等の子どもの見守り活動に取り組みます。

3 活気あふれる地域づくり

まちづくりの柱

2-3 3-3 4-1 4-2 4-4 4-5

- 観光客や外国人の受け入れ体制の強化など、おもてなしの体制づくりを進めます。
- 地域の魅力の積極的な情報発信に努め、交流人口の拡大や移住者の増加を図ります。
- 6次産業化や品種改良などによる名産品や地域ブランドの創出を図ります。
- 民間事業者による遊休資産や空き家の利活用など、地域産業の活性化に取り組みます。

地域主体
の取組

- SNS等を活用した積極的な情報発信に取り組みます。
- 企業と住民の連携による新たな地域ブランドの構築に取り組みます。

4 コミュニケーションのある
安全・安心な地域づくり

まちづくりの柱

1-3 6-3 6-4
6-5 7-1 7-3

- 洪水や地震・津波対策を推進するとともに、防災・災害情報の発信を強化します。
- 避難所運営や避難者受け入れ体制の充実を図るとともに、避難訓練の実施等による地域防災力の強化を促進します。
- 関係機関との連携により、地域医療、福祉、介護の提供体制の充実を図ります。

地域主体
の取組

- 地域のイベントや地域活動に積極的に参加します。
- 消防団を中心とした地域の防災体制の充実を図ります。
- 若年者の積極的な取り組みや民間企業との連携強化を図り、地域活動や消防団活動の充実に取り組みます。

